

■質問

鉄骨造において、柱脚の水平荷重時設計用応力と、不連続となる応力表示について、教えてください。

■回答

(a) 柱脚の水平荷重時設計用応力は2種類あります。

- ① S柱脚の設計・S柱脚の保有耐力接合の検討
- ② 柱材の設計

※ ①・②何れの場合も水平荷重時設計用応力は、剛域端(柱脚位置)曲げモーメントを自動的に採用します。(下図参照)

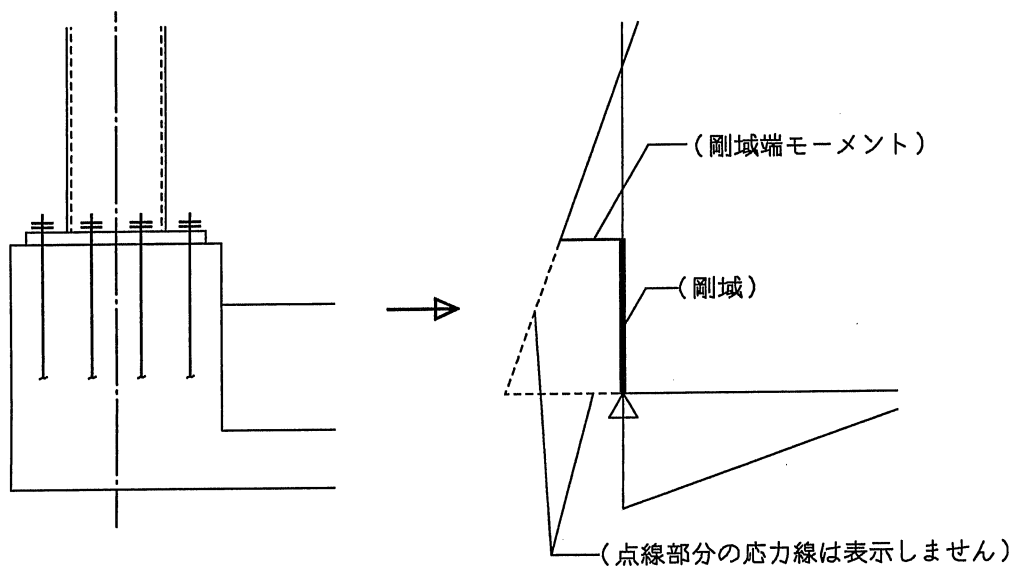
(b) 不連続となる応力表示

- ・ 礎柱、露出型柱脚を用いた場合、応力が不連続表示となります
- ・ 柱脚埋込み形式にブレースが取り付けられた場合、応力が不連続表示となります

(下図参照)

(参考図)

[礎柱・露出型柱脚]



[柱脚埋込み形式+ブレース取付き]

